

2025年度(令和7年度) 新体力テストの結果

生徒質問紙(第2学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	75.0	16.7	0.0	8.3
女子	52.9	35.3	11.8	0.0

保健体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	66.7	33.3	0.0	0.0
女子	58.8	35.3	5.9	0.0

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	50.0	33.3	8.3	8.3
女子	52.9	35.3	5.9	5.9

体力・運動能力(第2学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	
男子	25.91	20.91	42.36	43.45	65.36		8.85	184.18	19.45	32.27		女子	21.64	18.71	37.29	42.14	41.12		9.52	143.86	11.24	38.14

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題および要因

情意面

・運動や保健体育に意欲的な生徒が多いが、否定的なイメージを男子は4%、女子は約9%持っており意欲に男女差が表れている。要因としては、運動に対する苦手意識や恐怖感、他人から見られることへの抵抗感が考えられる。

体力面

・男子、女子共に、全ての体力・運動能力が県、全国平均値を下回っている。要因としては、日常での外遊びの減少やスクリーンタイムの増加があり、運動やスポーツに触れ合う機会が少なくなっていることが考えられる。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

保健体育の授業で行う取組内容

- ・手頃な運動課題を提示し、小さな成功体験を積み上げ、体を動かす楽しさや喜びを感じてもらう。
- ・ペアやグループ活動時間を多く確保し、仲間と体を動かす喜びや心地よさを感じてもらう。

保健体育の授業以外で行う取組内容

- ・小学校とも連携し、学区でスクリーンタイムを減らす取り組みを行い、運動や学習時間を確保する。
- ・部活動への積極的な参加の呼びかけや、長期休業中に自宅でも手軽に行える運動の紹介を行う。

2026年度(R8年度)の  
重点目標値

- ・50m走において、男子7.9・女子8.9以下で県平均値かつ全国平均値以上
- ・上体起こしにおいて、男子26回・女子22回以上で県平均値かつ全国平均値以上